

## 「第1回花山雪合戦交流会」

### 1. 趣旨

冬季の代表的な遊び「雪合戦」を通して、野球スポーツ少年団に所属する児童の体力向上を図るとともに、チーム同士の交流を図る。

### 2. 事業の概要

(1) 期日 平成29年1月14日(土)～15日(日)〔1泊2日〕

(2) 参加者

5団体152名(内訳:大人52名,子ども100名)

- ・成田オーシャンイーグルス
- ・一迫山王クラブスポーツ少年団
- ・登米友球ジュニア
- ・利府レッドスターズ
- ・高清水野球スポーツ少年団
- ・保護者

### 3. 企画・運営のポイント

- ①岩手・宮城内陸地震以降、開催していなかった雪合戦を地元の協力を得て実施することが出来た。
- ②各チームから審判協力者を選出してもらった等、参加者にも協力を得ることで、スムーズな運営ができた。
- ③交流を主な目的としたため、雪合戦の球は室内球を用い、運営者側、参加者側の負担を軽くした。それによって、時間的な余裕も生まれた。

### 4. 日程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
1/14 (土)							受付	開会 行事	雪合戦 (予選)			夕食 ・ 休憩	入 浴	自由時 間		消 灯
1/15 (日)	起 床	朝 食	部 屋 点 検	雪合戦 (決勝トー ナメント、 交流戦)		閉 会 行 事	昼 食	解 散								

## 5. 主な活動内容



【1日目】「予選リーグ①」



【1日目】「予選リーグ②」



【2日目】「決勝リーグ」



【2日目】「閉会式」

## 6. 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果

満足：100% やや満足：0% やや不満：0% 不満：0%

### (2) 参加者の声

- ・豊富な雪のなかで子どもも大人も楽しめました。
- ・雪合戦の合間にそりすべりや雪遊びも出来て楽しめた。
- ・雪合戦は初めてでしたが、見ている方も力が入って楽しかった。
- ・とても楽しめる行事なので、来年も続けていただきたいです。
- ・低学年から高学年まで一緒に楽しめる競技になって良かった。
- ・子どもたちを安心して参加させる事の出来る大会であった。

### (3) 成果

- ①運動不足になりがちな冬期間に、楽しみながら雪上で活動することができ、体力向上の一助となった。
- ②お互いの健闘を讃え、試合後に挨拶と握手を行う姿があり、チーム同士の交流が出来た。

### (4) 課題

試合の合間にそりすべりをしていた子どもが立ち木に衝突し、鼻血を出す怪我が発生した。次回は監督、保護者に対して注意喚起を行うと共に、子どもたちへも安全指導を行う職員を配置し、事故防止に努める。

担当：事業推進係長 佐藤 英樹